

5 猿石

大手筋と飛鳥方面へ下る岡口門への分岐点でお出迎え。築城の際に石垣材として明日香村から運ばれ、この場所に置かれたと考えられる。

表情のある表情に癒やされたら、本래までもうひと踏ん張り!



6 高取城跡

日本100名城認定

南北朝時代に築かれ、1585年に大修業を行い幕末まで続いた。現在は石垣のみ残るが、城内周囲約3km、城郭周囲約30kmと、山城としては日本一の大きさ。



壱坂口門から壱坂を後にしよう



太鼓櫓・新櫓

上/門の礎石発見!



7 五百羅漢

岩肌に彫られた無数の石仏群。「親に会いたくば、五百羅漢の壁にこもれ」と言われ、探せば親の顔に似た羅漢が見つかるとか。

8 壱坂寺

西国霊場の六番札所。古くから観音に霊験あらたかな寺として信仰され、人形浄瑠璃『壱坂霊験記』の舞台としても有名。

ト色力の不動様も大袈裟如來石像!



【秘宝 十二天像画軸 特別開催】
4/1(日)~5/31(金)
室町時代の僧、実相院増進曾正作の十二天像画軸12本を一堂公開。無料(要入山料)
☎ 0744-52-2016
🕒 8:30~17:00
💰 600円
<http://www.tsusbosaka1300.or.jp>

門跡の現れるためにわたくし



大手門跡



walking map
● 歩行距離 約10km
● 歩行時間 約4時間

4 植村家長屋門

旧高取藩の藩頭家老屋敷で、江戸末期に建築。白の漆喰を盛り上げた格子模様「なまこ壁」が、城下町の情緒満点! (現在はも居宅として使用)



1 土佐街道

江戸時代には植村家2万5千石の城下町で、500軒に及ぶ商店でにぎわっていた。今も伝統形式を残す建物が軒を連ねる。



「くすりのまち」ならでしの豪華茶台

2 夢創館

大正時代の呉服屋を改修した。町の観光案内所&無料休憩所。城攻めをする前に、高取城のCG再現映像(4/1~)をチェック! 裏手には「大和の薬赤り」の様子がわかる「すくり資料館」がある。
☎ 0744-52-1150
🕒 高市郡高取町上土佐20-2
🕒 9:30~16:30
🗓 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



「つし二階建て」や「虫籠窓」が当時の面影を残しているね

M A P や古道具、地産産品など高取を知るならここ!

3 町屋カフェ noco noco

戦前の米蔵を改造したレトロなカフェ。地元でおなじみ「土佐屋」の豆腐とコラボした豆腐ハンバーグ定食は、1日5食限定。10時まではお得なモーニングメニューも。
☎ 0744-52-4771
🕒 高市郡高取町上土佐57
🕒 9:00~17:00 (LO16:30)
🕒 土日祝8:00~ 3月は~16:00 (LO15:30)
🗓 木曜(祝日の場合は営業、3月は無休)
🕒 貸切の臨時休業あり
<http://noconoco.takatori.info>



土佐屋の豆腐ハンバーグ定食 800円

※圖のり期間中(〜3/31)は限定メニューのため、上記メニュー取り扱いはなし



PART 23
うおーきんく Walking
2013.4

日本の山城に出陣!
新緑の高取山をウオーク。石畳の道「土佐街道」を抜け、かつての下屋敷と城をつなぐ山道を進めば、気分は戦国時代にタイムスリップ。難攻不落の山城「高取城」へ、いざ出陣! 山頂からの大和の景色、猿石や五百羅漢などの不思議な石仏を楽しんだ後は、壱坂寺、清水谷を抜けて再び街道を目指そう。



高取山は標高583.9m、高低差396m。城までの険しい坂道や複雑に入り組んだ石垣に、難攻不落の城と言われたのだ!

Memo

Blank memo lines for notes.